

総務文教常任委員会審査日程

日 時 令和 7 年 4 月 1 1 日（金）

午前 9 時 3 0 分から

場 所 第 1 委員会室

～審査内容～

- 1 所管事務調査 スポーツ施設における輻射式冷暖房の導入について
- 2 その他

山陽小野田市民体育館 輻射式空調システムの導入について 熱源比較表（概要）

1 災害時の熱源供給

ガス空調（GHP/都市ガス）	ガス空調（GHP/LPガス）	電気空調（EHP）
耐震性の高いガス管を使用しており、燃料供給ができなくなる可能性が低い。ただし、ガス管が損傷した場合には燃料供給できなくなる。	燃料供給が敷地内で完結するため、燃料供給ができなくなる可能性が低い。ただし、道路の寸断等により補給ができなくなる可能性がある。	本市では一部地域を除き電線が地中化されておらず、架空線により電力が供給されているため、断線等により電力の供給ができなくなる可能性がある。

※いずれの熱源方式においても、停電時には運転不能となる。

2 イニシャルコスト（千円・税込）

	ガス空調（GHP/都市ガス）	ガス空調（GHP/LPガス）	電気空調（EHP）
機器費（室外機）	35,228	35,228	28,052
受変電設備（概算）	4,500	4,500	9,750
ガス工事（概算）	5,280	10,984	0
設備費合計	45,008	50,712	37,802
差額	基準	5,704	△ 7,206

3 ランニングコスト（1年間・千円・税込）

	ガス空調（GHP/都市ガス）	ガス空調（GHP/LPガス）	電気空調（EHP）
電気料金	769	769	9,307
ガス料金	4,097	4,814 ～ 9,768	0
維持管理費用	182	182	215
ランニングコスト合計	5,048	5,765 ～ 10,719	9,522
差額	基準	717 ～ 5,671	4,474